

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、別掲の項目につきまして本年9月末日より検査方法等を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■変更内容

- 別掲の一覧表をご参照下さい。

■変更期日

- 2014年9月30日(火)受付日分より

以上

●検査内容変更項目一覧

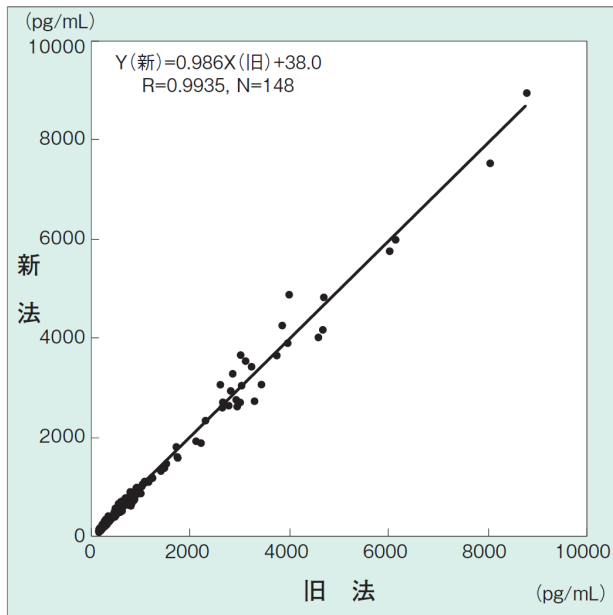
頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧	備考
25	2026	クロルプロマジン	検体量	血清 1.0mL	血清 2.5mL	LC-MS/MS 法の採用
			検査方法	LC-MS/MS	GC-MS	
			所要日数	5～8日	7～14日	
27	2560	ベンゾジアゼピンスクリーニング	検体量	血清 1.0mL	血清 2.0mL	LC-MS/MS 法の採用
			検査方法	LC-MS/MS	GC-MS LC-MS/MS	
78	3899	TARC	検査方法	CLEIA [塩野義製薬]	EIA [塩野義製薬]	高精度試薬の採用
			報告下限値	100pg/mL 未満	125pg/mL 未満	
79	4980	IgGインデックス	報告成分 (基準値)	インデックス (0.73以下) IgG髄液 IgG血清 アルブミン髄液 アルブミン血清	インデックス (0.73以下)	報告成分の追加 基準値の設定は インデックスのみ その他の成分の 基準値は未設定 (単位:mg/dL)
81	3730	抗RNP抗体 《CLEIA》	検査方法	CLEIA [医学生物学研究所]	CLEIA [医学生物学研究所]	測定試薬のバージョンアップ
			報告上限値	550U/mL 以上	300U/mL 以上	

TARC

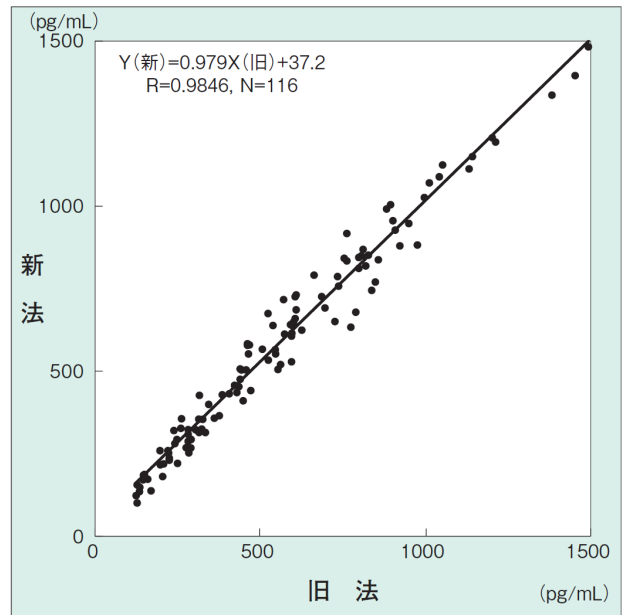
TARCの測定試薬を同一メーカーが販売するCLEIA法による試薬に変更致します。新旧二法の相関は良好で基準値の変更はございません。

■新旧二法の相関

[全体]



[低値域]

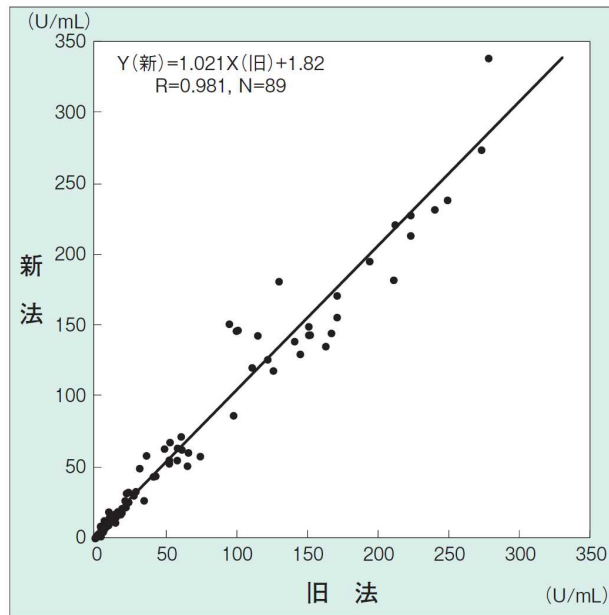


(LSI 検討データ)

抗 RNP 抗体 《CLEIA 法》

抗RNP抗体の測定試薬を感度が向上した同一メーカーが販売する改良品に変更致します。
 新旧二法の相関は良好で基準値の変更はございません。

■新旧二法の相関



(LSI 検討データ)

■他法との一致率

【旧法検討データ】

		DID	
		(+)	(-)
旧法	(+)	22	0
	(-)	6	39

N=67

一致率: 91.0%

【新法検討データ】

		DID	
		(+)	(-)
新法	(+)	27	1
	(-)	1	38

N=67

一致率: 97.0%

※ 混合性結合組織病の診断基準でゴールドスタンダードとされる
 二重免疫拡散法(DID)との一致率が向上しました。

(メーカー検討データ)